

	△の数	訂正記事	担当	検図	年月日		△の数	訂正記事	担当	検図	年月日
△						△					
△						△					
適用規格											
定格	使用温度範囲	-40℃ ~ +85℃				保存温度範囲	-40℃ ~ +70℃				
	定格電力	2 W				使用湿度範囲	% ~ 90 %				
	周波数範囲	DC ~ 6000 MHz				適合ケーブル	—				
性能											
	項目	試験方法				規格				QT	AT
構造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。				図面と合致していること。				○	○
	表示	目視にて確認する。				図面と合致していること。				—	—
電気的 性能	接触抵抗	100 mA以下 (DC OR 1000 Hz) で測定する。				中心 : 100 mΩ 以下 外部 : 100 mΩ 以下				○	○
	絶縁抵抗	絶縁抵抗 DC 100 Vで測定する。				1000 MΩ 以上				○	—
	耐電圧	AC 100 Vの電圧を1分間印加する。				せん絡・絶縁破壊がないこと。				○	○
	VSWR ※1	周波数 DC ~ 3000 MHz にて測定する。				1.4 以下				○	—
		周波数 3000 ~ 6000 MHz にて測定する。				1.8 以下					
	挿入損失※1	周波数 DC ~ 3000 MHz にて測定する。				0.6dB 以下				○	—
		周波数 3000 ~ 6000 MHz にて測定する。				1.5dB 以下					
機械的 性能	逆方向損失	周波数 ~ MHz にて測定する。				dB 以下				—	—
	繰り返し動作	100000 回の抜き差しを行う。				① 接触抵抗: 中心 : 100 mΩ以下 外部 : 100 mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				○	—
	耐振性	周波数 ~ Hz, 片振幅 mm, oct/分 各軸方向 サイクル試験する。 試験中、電氣的瞬断の有無を確認する。				① 1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗: 中心 : 100 mΩ以下 外部 : 100 mΩ以下 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				—	—
	耐衝撃性	加速度 m/s ² 正弦半波で 3軸方向 各回試験する。試験中、電氣的瞬断 の有無を確認する。				① 1μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ② 接触抵抗: 中心 : 100 mΩ以下 外部 : 100 mΩ以下 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				—	—
環境 性能	温度サイクル	温度 → → → °C 時間 → → → 分 を サイクル試験する。				① 接触抵抗: mΩ以下。 ② 絶縁抵抗: MΩ 以上 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				—	—
	定常状態の耐湿性	温度 °C, 湿度 %中に 時間放置する。				① 接触抵抗: mΩ以下。 ② 絶縁抵抗: MΩ 以上 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。				—	—
	塩水噴霧	濃度 %の塩水, 時間放置する。				① 接触抵抗: mΩ以下 ② はなはだしい腐食がないこと。				—	—
備考 ※1 各規格はMS-156とかん合した状態での性能です。						製図 RFD 03.12.2 山越		担当 RFD 03.12.2 山越		検図 RFD 03.12.5 加野	
試験規格の記載のない試験方法はIEC-60512を適用している。						承認 RFD 03.12.5 川村		出図			
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目											
HRS		ヒロセ電機株式会社 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.				製品規格表				製品名 MS-156-HRMJ-10	
IBCL CL		図番 SLC4-180371				製品コード CL358-0194-0				1 1	